

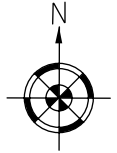
一般国道9号 なわ名和・よどえ淀江道路

平成18年9月8日

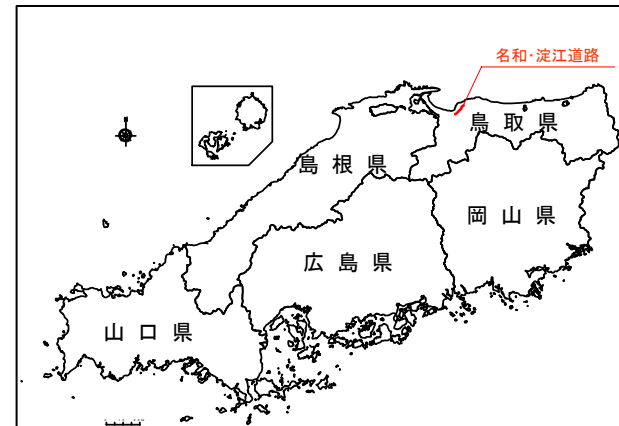
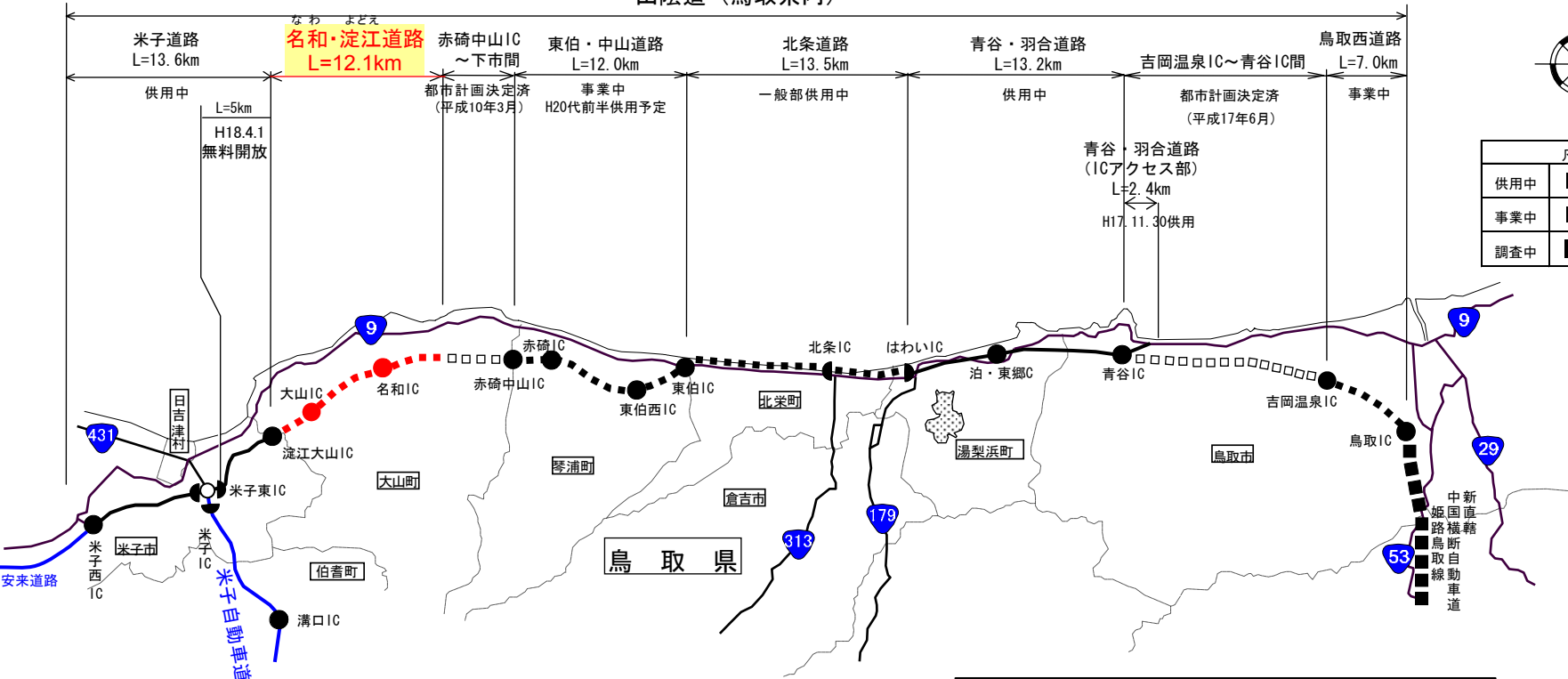
国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

山陰道（鳥取県内）

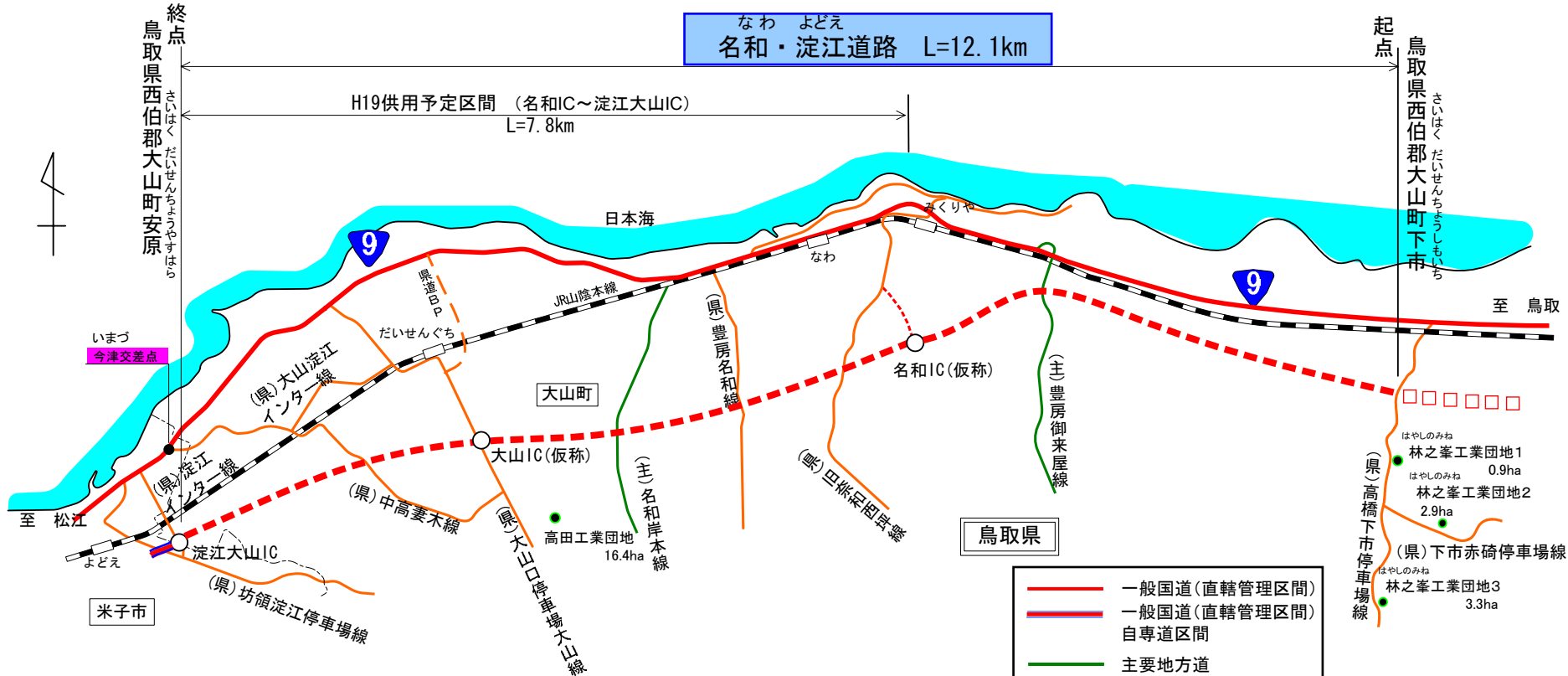


凡例	
供用中	
事業中	
調査中	

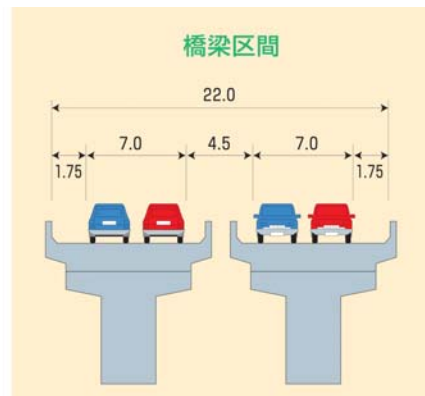
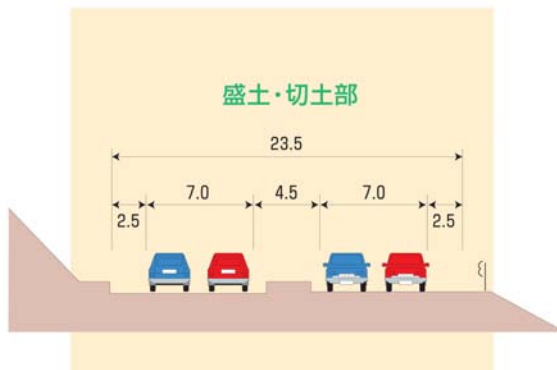


2. 名和・淀江道路の概要

(1) 事業概要



(標準的な横断構成)



(区間) 鳥取県西伯郡大山町下市 (起点) 鳥取県西伯郡大山町安原 (終点)

(延長) L=12.1km
 (道路規格) 第1種第2級
 (設計速度) V=100km/h

2. 名和・淀江道路の概要

(2) 事業経緯

なわ よどえ
名和・淀江道路 L=12.1km

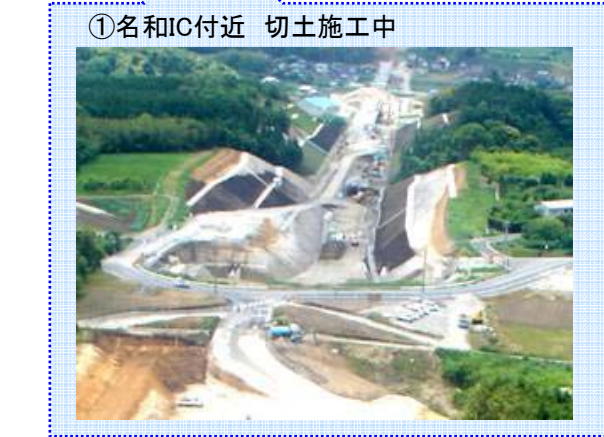
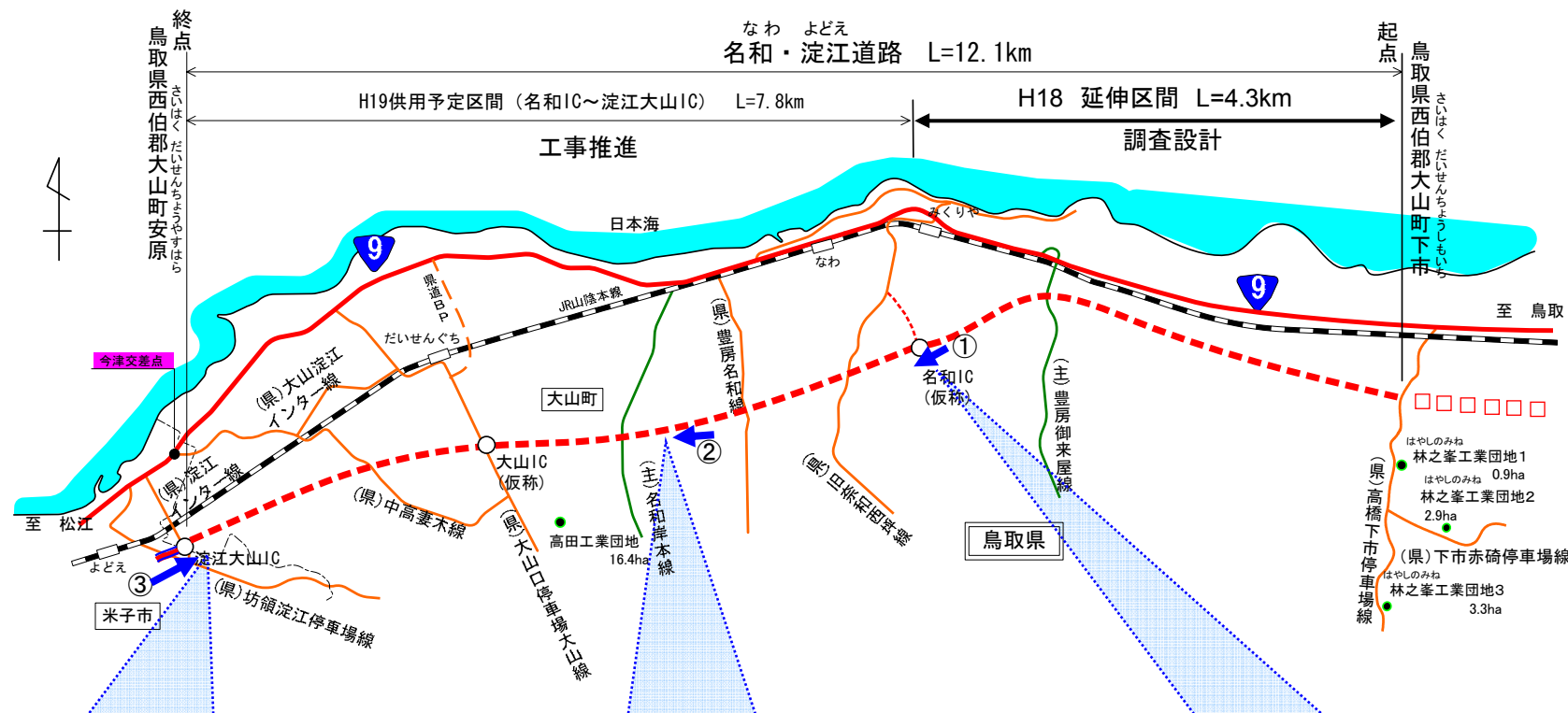


(写真①日本海より大山方向を望む)

		淀江大山IC～名和IC	名和IC～下市
事業経緯	平成8年度	事業化	
	平成10年3月	都市計画決定	
	平成10年度	用地着手	
	平成13年度	工事着手	
	平成18年度		工区延伸

2. 名和・淀江道路の概要

(3) 進捗状況

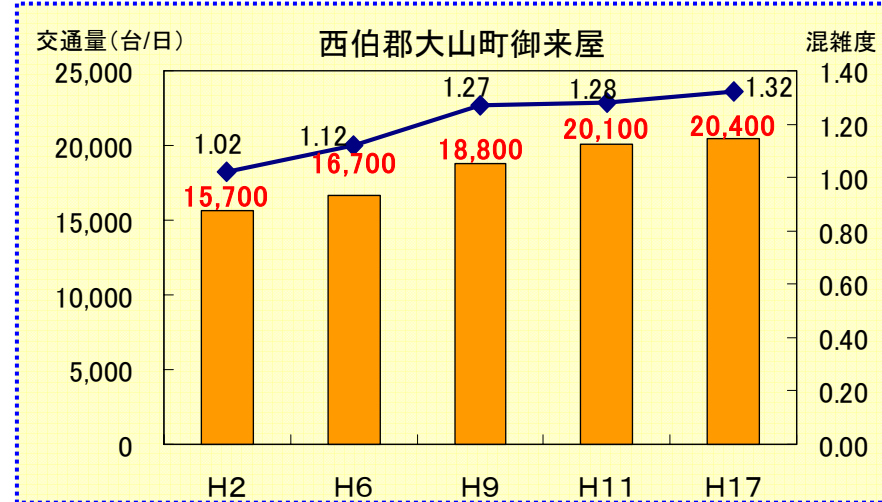
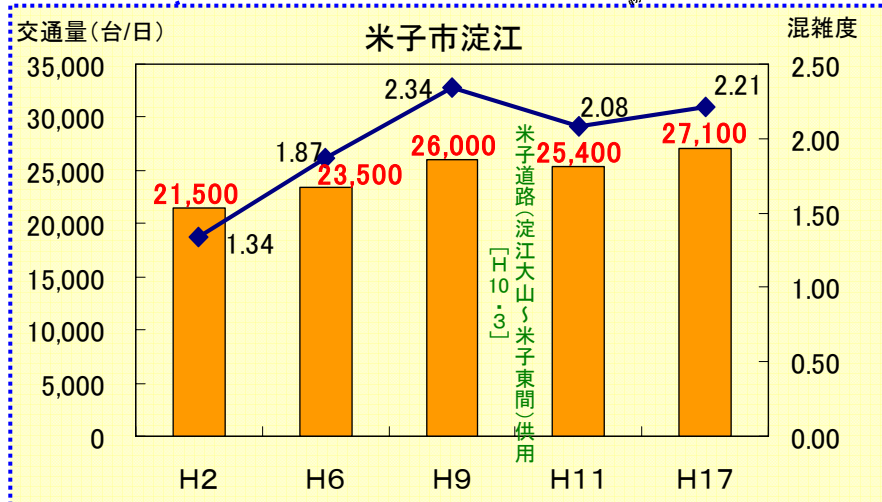
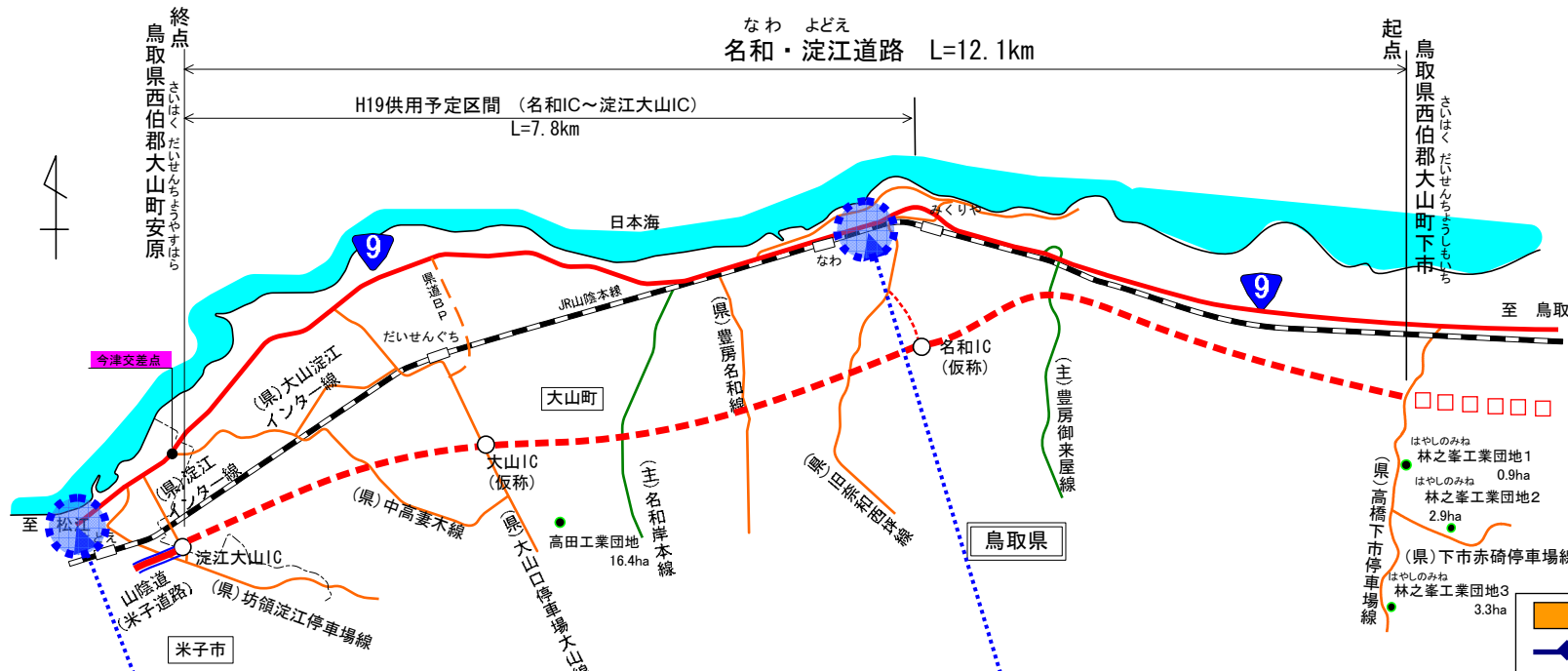


写真はH18.7現在

3. 現在の状況

(1) 道路交通の状況(交通量)

■現道部における交通量および混雑度は増加傾向にある。



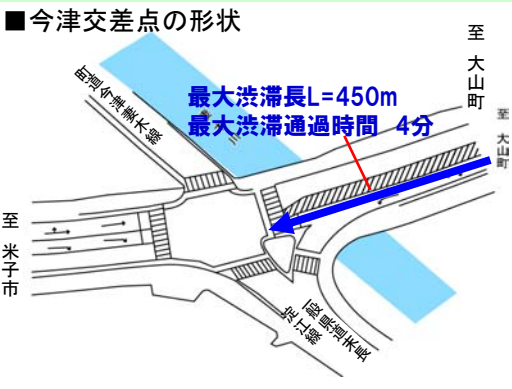
※交通量及び混雑度の値は、道路交通センサスによる。

3. 現在の状況

(2) 道路交通の状況(交通渋滞)

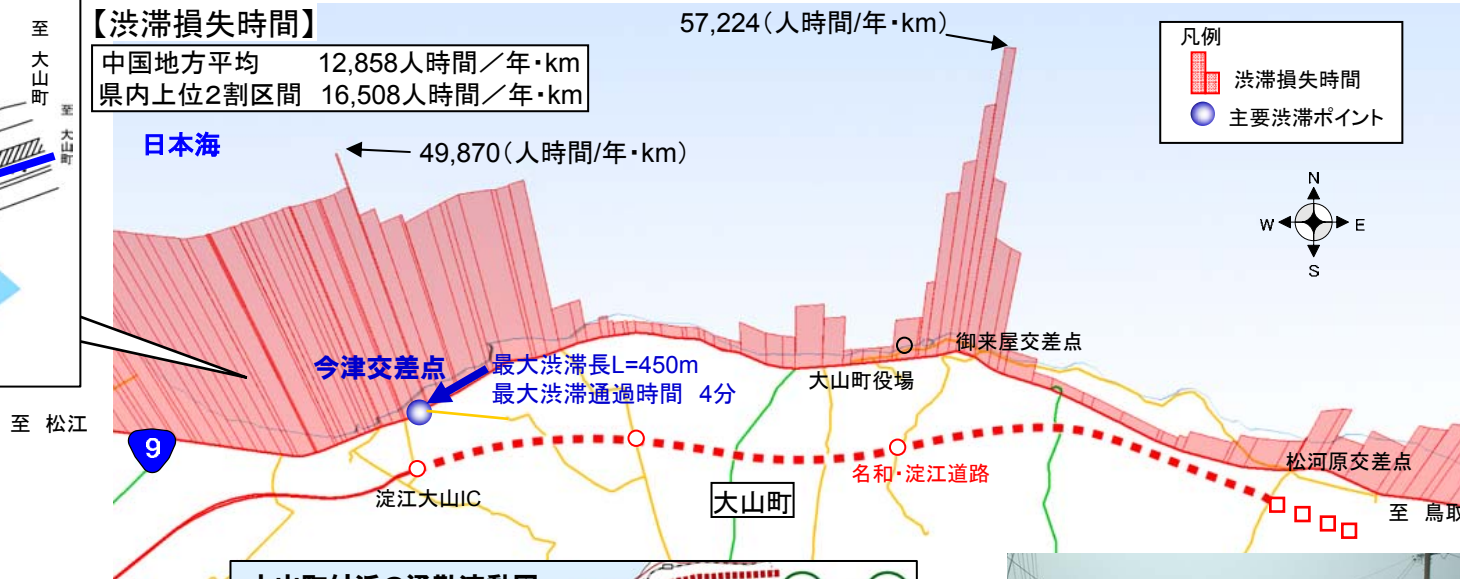
- 主要渋滞ポイントが1箇所存在。
- 今津交差点及び御来屋地区において、**渋滞損失時間が県内上位2割区間を上回る**。(区間最大渋滞損失時間 **約6万人時間/年・km**)
(主要渋滞ポイント: **今津交差点最大渋滞長450m、最大通過時間4分**)
- 通勤時に**米子方面への交通が集中する**。(鳥取西部地域の流動は米子市が大半を占める)

■ 今津交差点の形状



【渋滞損失時間】

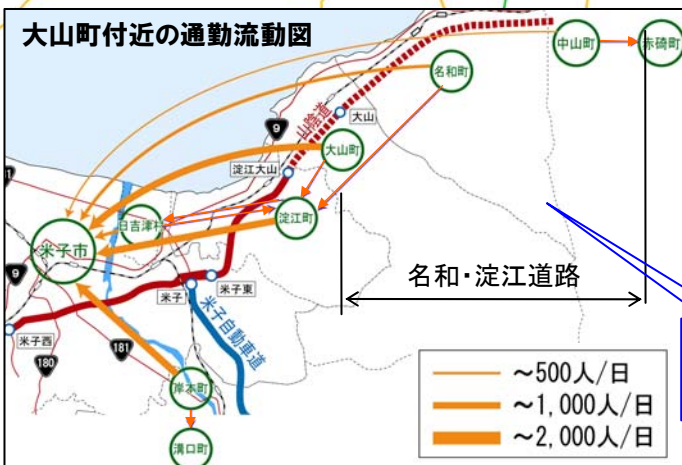
中国地方平均	12,858人時間/年・km
県内上位2割区間	16,508人時間/年・km



- ※1 渋滞長及び渋滞通過時間はH15.7.15調査による。
- ※2 渋滞損失時間はH17年度値、3Dグラフはkmあたり損失時間



朝夕のピーク時に慢性的な渋滞が発生している。
(国道9号今津交差点:米子方向を臨む)



(御来屋交差点)

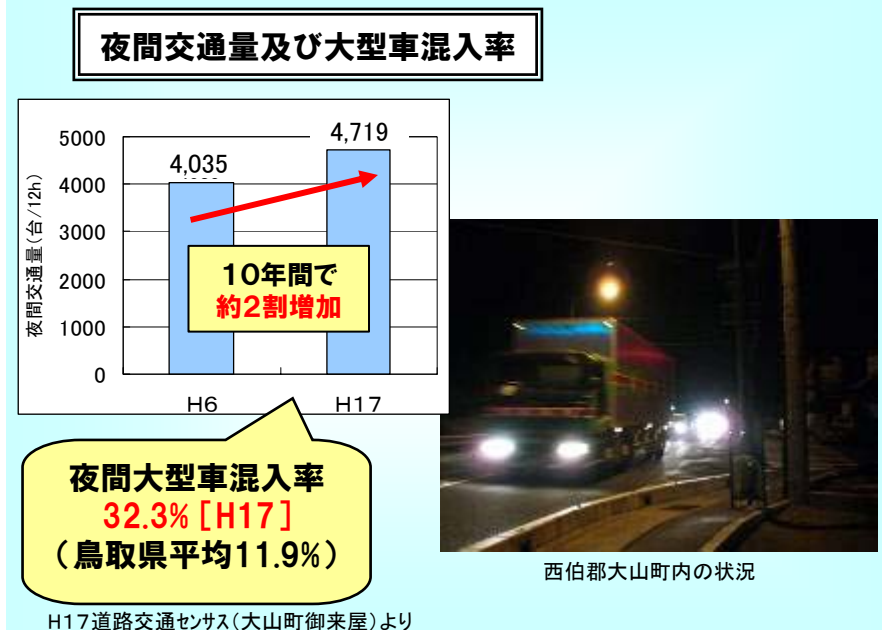
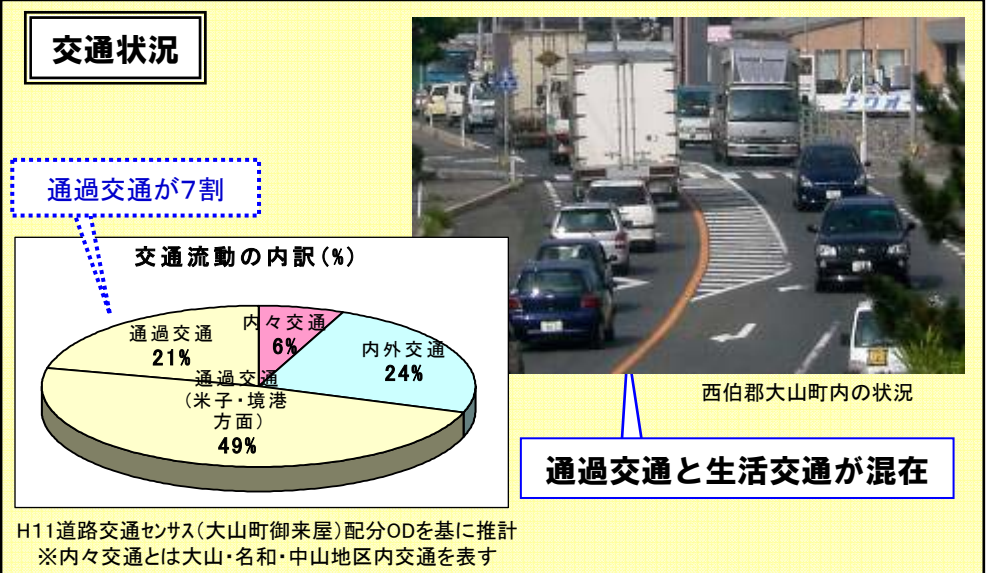
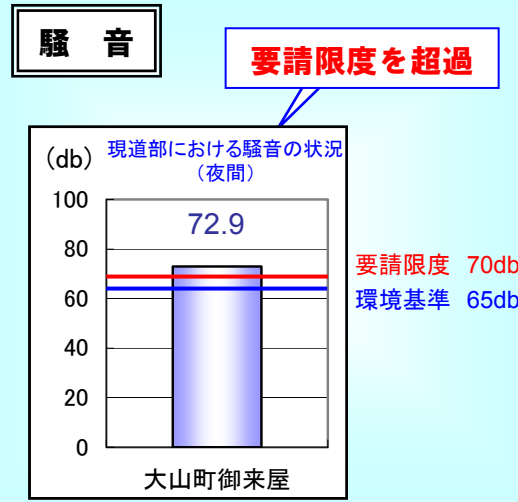
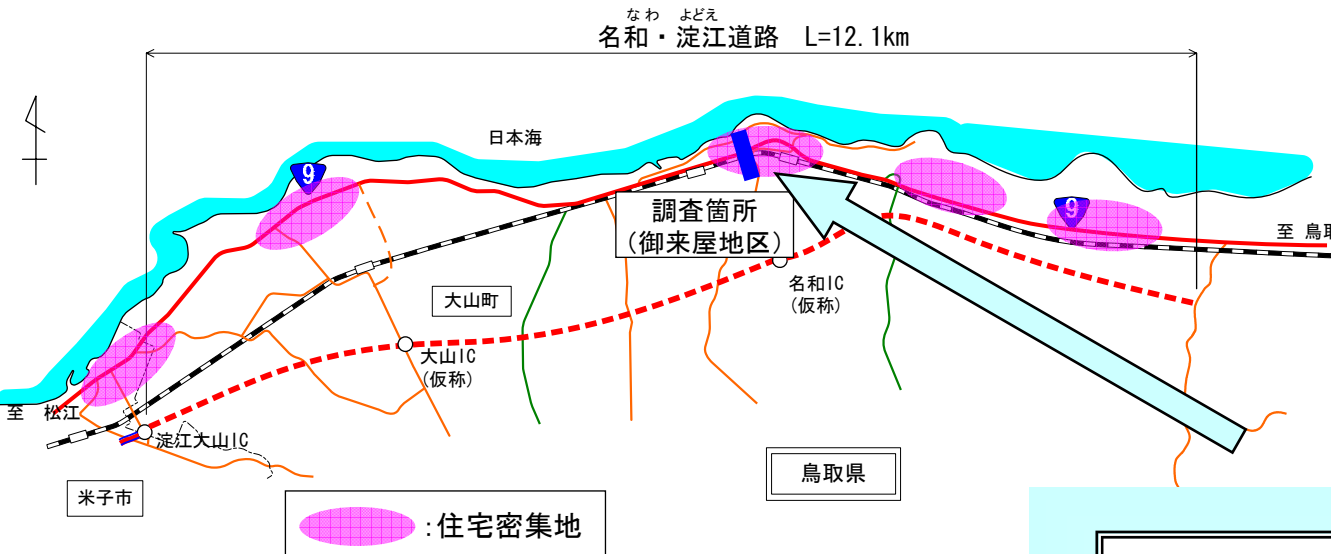
大山町(旧中山町、旧名和町、旧大山町)の通勤流動は米子市が大半を占める

※H12国勢調査より※市町村境はH12時のもの

3. 現在の状況

(3) 道路交通の状況(沿道環境)

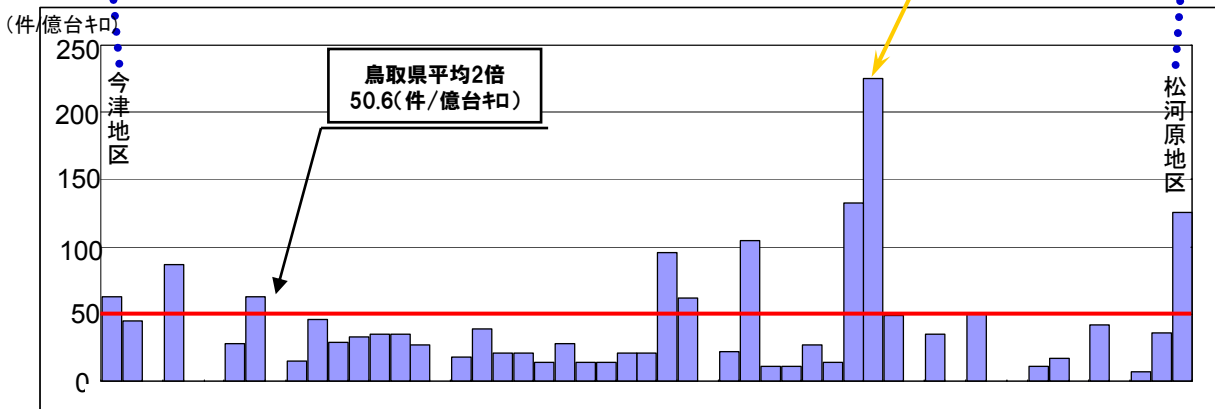
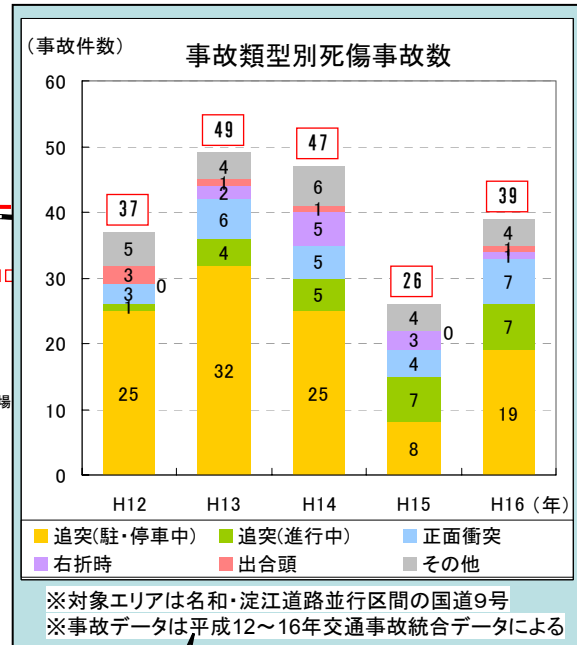
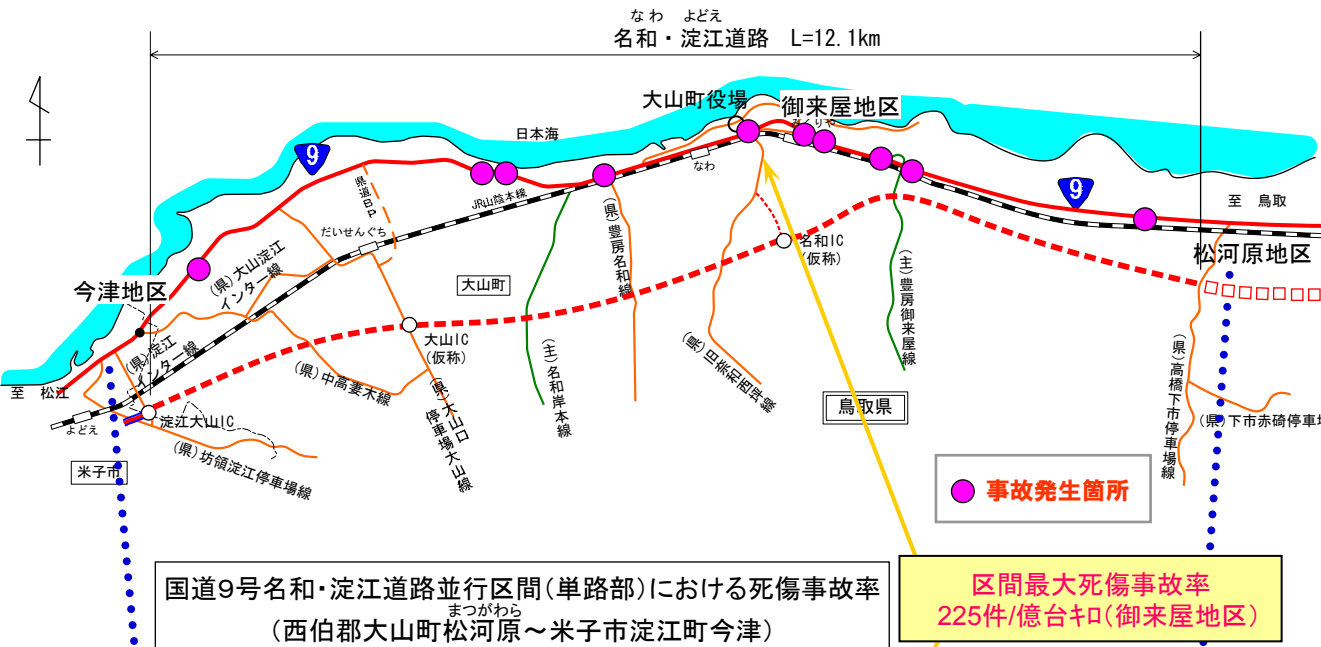
- 当該区間において、夜間騒音が要請限度を**3db超過**。(大山町御来屋: 72.9db [要請限度: 70db])
- **大型車混入率が32.3%**と非常に高く、その殆どが通過交通である。(鳥取県平均大型車混入率: 11.9%)



3. 現在の状況

(4) 道路交通の状況(交通事故)

- 当該区間の国道9号における死傷事故率は225件/億台キロで、鳥取県平均25.3件/億台キロの8倍以上。
- 延べ通行止め回数は10回、全面通行止め時間は17時間25分。(H13~H18実績)



(定義) 死傷事故率=各区間の死傷事故件数/(区間延長×日交通量×365日)×1億
※事故データは平成12~15年交通事故統合データによる。鳥取県平均は県道以上を対象

名和・淀江道路並行区間における事故発生件数と規制時間

発生年度	件数	全面通行止め時間(片交時間)
H13	2	9時間40分
H14	-	-
H15	2	(3時間15分)
H16	5	5時間20分(7時間15分)
H17	-	-
H18	1	2時間25分

3. 現在の状況

(5) 災害時の代替路の確保

■ 国道9号が東西を結ぶ唯一の幹線道路であるため、災害や事故発生時における代替路の確保が急務。

